

社会保障の危機

資本主義社会が根源的に生み出す矛盾、即ち貧困と格差拡大。この国民生活困難に対して歴史的に救貧制度→共済制度→社会保険制度→社会保障制度へと国民の運動・闘いによって勝ち取ってきました。裏を返せば、体制側にとっては社会保障制度とは資本主義社会体制維持安全装置であるはずですが。この社会保障制度を更なる新自由主義と大軍拡のために破壊へと攻勢を強めるということは、もはや国民側からの反発はないという国民側への見縊り・侮りが体制側にあるからです。だからこそその搾取・収奪の実態であります。

とき

2024年 **11月30日(土)** 午後4時～6時

ところ

プラザホープ

(和歌山市北出島1-5-47 電話：073-425-3335)

参加費無料

事前申込不要
(会場に直接お越しください)



講師

すみ え けん ゆう

住江憲勇 先生

(全国保険医団体連合会名誉会長)

[経歴]

1948年 2月11日生まれ (76歳)
1969年 関西医科大学入学
1975年 関西医科大学卒業
1975年 上二病院勤務
1977年 大阪厚生年金病院勤務
1981年 大阪府交野市で住江眼科開業
1991年 大阪府保険医協会理事就任
1994年 大阪府保険医協会副理事長就任
1994年 全国保険医団体連合会常任幹事就任
1996年 全国保険医団体連合会組織部長就任
1999年 大阪府保険医協会理事長就任
2002年 全国保険医団体連合会副会長就任
2004年 全国保険医団体連合会常駐役員就任
2006年 全国保険医団体連合会会長就任
2024年 全国保険医団体連合会名誉会長就任

大阪府保険医協会理事長 (1999年より2005年まで)
大阪府保険医協会特別顧問 (2005年より)
全国保険医団体連合会会長 (2006年より)
全国保険医団体連合会名誉会長 (2024年より)
協仁会小松病院 非常勤医師